

一 陸上競技部活躍のあとと一 (S45~50年度)

○ 各大会における総合得点と順位

大会	年度	男子		女子		女子	合計	男女	得点
		得点	順位	得点	順位				
全国	46	4	42						
	45	2							
	46	4							
	47	10	10						
	48	0							
	49	0							
関東大会	50	7							
	計	23							32
	45	7							
	46	35	2						
	47	15	5						
東京大会	48	0							
	49	0							
	50	22	6			6			
	計	79							101
	45	35	2						
東京新人戦	46	21	5						
	47	0							
	48	2							
	49	19							
	50	35	2						
計	112								130

○ 各大会入賞者数表 ( )内は優勝者数 (※人数はのべ)

大会	新入		関東大会		東京大会	
	男	女	男	女	男	女
東京大会	21	8	27	4	6	2
	(5)	(1)	(8)	(1)	(0)	(1)
	(6)		(9)		(1)	8

体育優秀者に 山本・沼尻

昭和50年度、東京都の体育優秀者(各校男・女一名)に山本、沼尻の両名が選ばれた。この賞は、学校体育、スポーツに8年間力を注ぎ、しかも成績優秀な者に与えられるものである。本年度は陸上班二名が選ばれた。また沼尻は、東京都高体連陸上(女子)優秀者にも選ばれ表彰を受けた。両名の今後の活躍に期待したい。

最後にOB諸兄の御協力を以前同様お願い申し上げます。

果敢に行っていくつもりである。最近の練習風景を見ると、基礎体力の著しい向上がみられ、今後活躍するであろうの思いが益々深まってくる。試合や練習時のアドバイスについては前顧問の岡野先生とよく相談し、無理をせず、しかし効果的に

陸上班は昨年、一昨年と連続して全国インターハイに出場し、その前にも渡部君等が全国大会で活躍している。OB会の組織もしっかりした、

OBの苦様、今後とも陸上班活動のためにより一層のご理解と、ご援助をお願い致します。

私は今後、OB会の顧問の一人として、新顧問の長沢先生を助け、最大限の協力をしていきたいと思っております。

前顧問の岡野先生とは学生時代四年生と一年生と言いつくし釜の飯を食った仲もあり講師をしている時期、筑波大陸上部のコーチの役割もして、渡部君からも、本校の表状についていろいろ聞いていた。したがって、新しく顧問となったとは言っても通常の場合と違い、スムーズな引き継ぎができたと思つた。

長 沢 光 雄 岡野先生大学へ

小山台を去るに当つて

岡 野 進

昭和45年、小山台高校に新卒で赴任し6年間、陸上班顧問を受けもたせて頂きましたが、この度、山梨県立短大に転職することになりました。とにかく、この6年間はすばらしく良い職員に恵まれ、その上菊桜クラブ(谷口、高橋会長)というりっぱなOB会に助けられたおかげで、私なりに、思いのままに精一杯班活動指導に当たることができました。また、りっぱな陸上班の伝統、OB会をつくって下さ

った前顧問の榎本先生には側面からいつもご援助を頂きましたし、さらには前校長の伊藤太一郎先生には、陸上班活動に格別のご理解とご声援を頂いたことは、私をはじめ、職員にどれだけの大きな支えとなったことでしょうか。本当に皆様、6年間大変ありがとうございました。心底よりお礼申し上げます。昭和45年の東京新人戦では日大二について総合2位、46年春の東京大会も2位。その後もなんとか力を守りつづけ

50年の新人戦では2位の座を復活させることができました。確かに東京都のレベルは一昔前程ではないかもしれませんが、厳しい勉学の合い間の短い練習時間を有効に使ひ、班長を中心にまとまり、そして力と技を練磨してくれた職員諸君の努力と健闘を心からたたえたいと思います。さて、現役諸君、今後この成果に決しておこらず、小山台陸上班のプライドと自信をもつて、より一層活躍していただけることを期待します。また長く、りっぱな陸上班の伝統を是非後継していつて下さい。私は今後、OB会の顧問の一人として、新顧問の長沢先生を助け、最大限の協力をしていきたいと思っております。OBの苦様、今後とも陸上班活動のためにより一層のご理解と、ご援助をお願い致します。

新しく顧問となつて

今春東京教育大学大学院体育学研究科を終了し、新任教師として小山台高校に着任しました。着任する以前から三年間非常勤講師を本校でしていたので、新任とは言え、職員や若手のOBとは顔なじみでした。前顧問の岡野先生とは学生時代四年生と一年生と言いつくし釜の飯を食った仲もあり講師をしている時期、筑波大陸上部のコーチの役割もして、渡部君からも、本校の表状についていろいろ聞いていた。したがって、新しく顧問となったとは言っても通常の場合と違い、スムーズな引き継ぎができたと思つた。陸上班は昨年、一昨年と連続して全国インターハイに出場し、その前にも渡部君等が全国大会で活躍している。OB会の組織もしっかりした、

伝統のあるクラブであり、今後その伝統をどのように守り発展させるか責任の重さを感じている。幸いにも、現役の2年、3年生に全国的レベルに達している選手もいて、400mリレー選手が8月長野県で行なわれる全国大会に出場できると思われる。その第一関門である城南地区予選のエントリーも終り、いよいよ試合シーズン到来です。陸上競技はシーズンオフに鍛えた体力を試合で競うのが原則であり、今シーズンに

対する準備のトレーニングは、残念ながら十分に見ることができなかったが、東京大会の400mリレー選手決定のためのタイムトライアルを見たり、最近の練習風景を見ると、基礎体力の著しい向上がみられ、今後活躍するであろうの思いが益々深まってくる。試合や練習時のアドバイスについては前顧問の岡野先生とよく相談し、無理をせず、しかし効果的に

果敢に行っていくつもりである。最近の練習風景を見ると、基礎体力の著しい向上がみられ、今後活躍するであろうの思いが益々深まってくる。試合や練習時のアドバイスについては前顧問の岡野先生とよく相談し、無理をせず、しかし効果的に

果敢に行っていくつもりである。最近の練習風景を見ると、基礎体力の著しい向上がみられ、今後活躍するであろうの思いが益々深まってくる。試合や練習時のアドバイスについては前顧問の岡野先生とよく相談し、無理をせず、しかし効果的に

果敢に行っていくつもりである。最近の練習風景を見ると、基礎体力の著しい向上がみられ、今後活躍するであろうの思いが益々深まってくる。試合や練習時のアドバイスについては前顧問の岡野先生とよく相談し、無理をせず、しかし効果的に

果敢に行っていくつもりである。最近の練習風景を見ると、基礎体力の著しい向上がみられ、今後活躍するであろうの思いが益々深まってくる。試合や練習時のアドバイスについては前顧問の岡野先生とよく相談し、無理をせず、しかし効果的に

果敢に行っていくつもりである。最近の練習風景を見ると、基礎体力の著しい向上がみられ、今後活躍するであろうの思いが益々深まってくる。試合や練習時のアドバイスについては前顧問の岡野先生とよく相談し、無理をせず、しかし効果的に

果敢に行っていくつもりである。最近の練習風景を見ると、基礎体力の著しい向上がみられ、今後活躍するであろうの思いが益々深まってくる。試合や練習時のアドバイスについては前顧問の岡野先生とよく相談し、無理をせず、しかし効果的に

私が岡野先生に陸上班を引き継いでもらったのが、昭和四十五年でした。以来六年間を五十年の歴史をもつ陸上班で、一番めざましい活躍を記録し、輝やかしい黄金時代を築いて下さったのは、岡野先生の指導のたまものであることは、皆さんよく御存知のとおりです。今年もベスト3に挙げられ東京はもとよりインターハイでの活躍も期待される程です。その岡野先生が、今度山梨県立女子短期大学に移られました。先生は特別大変な小山台の体育科の仕事の中で、自らも現役選手として活躍され、生徒の目前で又とない見本を示しながら、公私にわたり実によく面倒を見て下さいました。仕事と選手生活と生徒の指導をされながら、研究を忘れず、御承知のように、回覧雑誌の開発や陸連の競技委員として各種の研修会での技術指導もされ、秀れた指導力は、単に小山台にとどまらず、各方面から求められています。現役選手としても、常に第一線で活躍され、国際大会での活躍にもう一步というところにありますので、御自分の練習にもつと時間をさければ実現するのではないかと私は思っています。我々としては、陸上班の面倒を何時までも見て頂きたいのは山々ですが、そのためにあたら先生のチャンスをつぶしては申し訳ないと思います。三月に長男の高志君が誕生して、喜ばしい事が続いている先生に、今年のモントリオールに間に合わなかったら、是非次のアジア大会の代表として活躍されるよう心から期待して、転任を心から祝いた

いと思っています。

後任の長沢先生は、教育大学の大学院に在学中よりずっと時間講師として小山台に三年前から来ていただいでいて、合宿や競技会にも参加して頂き、いわば副顧問のような存在で、陸上班の部員ともなじみ深いので、先生に今回面倒を見ていただけるようになって、これ程陸上部として好都合な事はないと喜んでいました。長沢先生も、教育大で岡野先生の後輩として走幅跳の選手として活躍され、大学院で研究生生活を過ごされ、豊富な経験と深い学識をもっておられる方で、温和な人柄と研究熱心な先生の指導に大いに期待したいと思います。

1600mリレーに好記録

先日の24日、国立競技場で行なわれた東京陸上競技選手権大会に、中島、西、佐藤、本間の四名が参加し、男子1600mリレー決勝に進出した小山台チームは、他の高校チームを保護高校、川口工業高校をおさえぎ分27秒2の小山台新記録で堂々5位入賞をおさめました。シーズン早々の好記録で今後の活躍が増々期待されます。

個人種目では佐藤が200mで22秒8を出し予選は通過したものの全日本級の選手が多数出場しており残念ながら決勝進出ははたせませんでした。同じく、中島の走幅跳も6m58で記録的にはまずまずでしたが決勝進出できませんでした。本間の800mは2分6秒(参考記録)でやはり予選を通過することができませんでした。個人種目の結果も昨年のベストに近い記録を出すことができ、みんなはりきっています。

☆ ★ ☆

# インターハイを日ざして

去年は全くすばらしい年でした。関東、全国I・IIに出場できたし、その中で幾つかの小山台新記録も作ることができました。また昭和五十年の締めくくりともなる、総合力で勝ち得た新人戦連優勝の感激はいまだ忘れることができませぬ。

そして五十一年。我々は正月早々、代々木公園へ(もちろんな練習)、先日めでたく卒業された旧三年生の先輩方は受験勉強?と新年に賭ける意気込みは、すさまじいものです。練習が終って、今年も陸上上班が活躍できるようにと、我々は明治神宮へ初参りに行きました。そして、僕は班長の責務を全うするため、自分の財布から、電車賃を除いた全て(七十五円)を、惜しげもなく、さい銭箱に投げ入れたのでした。しかし諸物価高騰の折、七十五円くらいでは神様も相手してくれず、翌日、さっそくネンザをしてしまいました。かくなるうえは独立独行、自らの信念を頼みとして、インターハイへまっしぐら。Iと力んではみても、未熟な我々にとっては前途は多難であると言わねばなりません。しかし我々にはりっぱなPATRON(すなわちOB会)があるのです。全く幸せなことだ……。

新学期も始まり、いよいよシーズン・イン。去年は、はっきり言って、かなり運に助けられたよりです。それを考えると、今年も油断は禁物ノいや、それどころか、去年以上に、気を引き締めねばなりません。

最後に、試合においては、諸先輩方の応援(差し入れ?)だけが、我々の心の支えであ

中 島 実  
 月日の経過は速やいもので私も班長として一ヶ月、つまり任期の十二分の一を過ぎました。今のところ、前班長の中島さんにおぼさっている状態で、選手としても未熟で中途半端な感じがして、まだまだ班長と立派に言えるようなものではありませんが、一日の多忙の中で自分が何をすべきかという事が漠然とすが、わかってきたような気がします。

元来、なまけ者の部類に属するので班長としてみんなのリーダーシップをとれるかどうか疑問ですが、初心にかえってがんばり、ぼくらなりの班の顔といったものを作りたいと思っています。小山台陸上上班は明日への希望を秘めています。その希望を伝えるようにがんばりたいと思います。

新班長として  
 一 B 西 康宏



# 今年の主な競技日程

- 城南地区 4/29 5/8 (等々力)
- 東京大会 5/15 5/16 22 (駒沢)
- 東京選手権 5/23 25 (国立)
- 関東大会 4/24 5/11 12 13 (国立)
- 学年別大会 5/26 27 (世田谷)
- 全国大会 8/2 8/6 (長野)
- オール日本記録会 8/27 (等々力)
- 城南新人戦 9/19 (等々力)
- 東京新人戦 10/1 (未定)



# 卒業生の進路先

- 昭和48・49年度卒
- 池末 雅弘 東洋大 (軽 管)
  - 小田 容弘 日学大 (国 語)
  - 小柳 学弘 日学大 (理 工)
  - 柴田 聡子 東工大 (外 国 語)
  - 田辺 孝治 早大 (第 二 文)
  - 吉野 裕基 立命館大 (文 学)
- 昭和50年度卒
- 渋谷 正博 早大 (社 会)
  - 沼尻 百代 学芸大 (保 体)
  - 山本 俊樹 早大 (商 学)
  - 吉田 悟 青学大 (経 済)
  - 小林 孝一郎 学芸大 (保 体)
  - 佐藤 昌治 学芸大 (保 体)
  - 森岡 新隆 学芸大 (保 体)
  - 石井 眞雄 学芸大 (保 体)
  - 山方 貞雄 学芸大 (保 体)
  - 宇佐美 一弘 学芸大 (保 体)

なお、昭和50年度卒業生10名は51年度より朝校クラブ新会員となりましたので、よろしくおねがい致します。

50年度 全国高体連表彰を受ける。

昭和50年度、記録優秀者に対して、全国高体連はこの程表彰を行った。本校からは、次のものが選ばれた。なお、いづれも2級であった。今年はい級表彰状がもらえるより精進を期待したい。

八表彰者

男子

- 吉田 悟 (8年) 100m 11秒0
- 佐藤 智哉 (1年) 200m 22秒6
- 中山 栄三郎 (2年) 200m 22秒5
- 中山 栄三郎 (2年) 110m J I 15秒4
- 4x100m 中島、渋谷、佐藤、吉田 49秒5
- 4x400m 西、中島、本間、佐藤 3分29秒2

女子

- やり投 沼尻百代 (三年) 37m66

東京都選抜陸上に参加

3月26、28日、東大棟見川グラウンドで行われた東京都選抜合宿に、本校より、短距離の佐藤(2年)、110m J I の中山(8年)、走幅跳の中島(8年)の3名が選抜され、参加した。

本合宿は、国体候補選手を対象としたものであり、8日間、各コーチの指導を受けた。8選手の本年の活躍が期待される。

S50.9.1~S51.4.4まで	
収入	前回繰越金 78,404-
	OB会費(26名分) 8,900-
	新記録カップ代 27,500-
支出	189,904-
	OB会報代 22,000-
	同 部 旗 代 7,000-
	OB戦費用 20,000-
	新人戦報告費 10,930-
	送別会費用 3,300-
	カップ代 23,000-
	18,600-
	104,830-
	次回繰越金 85,074-

以上相違ないことを認めます。 幾 田 夫 監査 夫 田 幾

# 3年生送別会

カップ贈呈式、行われる。

4月4日(日)午後8時から、3年生の卒業を祝い、送別会が開かれた。

高橋会長、望木幹事長、榎木先生をはじめ、若手OBがたくさん来て下さり、お祝いの言葉を述べられた。卒業生は10名、3年間陸上競技で鍛えた身、心を今後にかしてほしいものだ。

また、送別会終了後は、50年度の選手の活躍をたたえてカップ贈呈式が行われた。

今年、活躍した選手が多く各贈呈者よりトロフィーや盾が数多く贈られた。カップを贈呈して下さった佐藤先生(男子走幅跳の渋谷、中島選手に)、榎木先生(女子やり投の沼尻選手に)をはじめ多くのOBの方々有難うございました。

また、この会を利用して、岡野先生のお別れのあいさつそして新顧問の長沢先生のあいさつが行われた。

とにかく、現役の今後の活躍、そしてOB会の発展を祈るばかりだ。

# おねがい

昭和51年度のOB会費納人についてお願い致します。

学生五百円、社会人二千円または三千円です。

今年の現役はかなりの活躍が期待されます。全国大会は長野ですので、かなりの補助金も必要となります。また、会報印刷代、発送代金(切手ハガキ)も大幅な値上げとなりました。

是非共、会費納人、寄付金をよろしくお願い致します。

# 編集後記

今年の小山台陸上上班はまたまた活躍が期待されます。OBの皆様のご声援をお願いします。

やっと15号会報ができ上がりましたが、OBの皆さんの記事が不足している感大です。今秋には第16号の発行を予定していますので、是非共原稿をお送り下さい。

OBの皆様、今年も元気で活躍下さい。

OB戦、また諸々の行事には是非共ご参加お願いします。(岡野)

古きをたずねて新しきを知る。ともいいます。かつてOB諸兄がどのような環境でどのような練習を行っていたのかお知らせ下さい。(長沢)

